

次世代を救う
広発 Green Revolution を創出する
植物研究拠点

第26回 HiPSIセミナー

日 令和3年

時 **11月16日（火） 17:00～18:00**

場 オンライン

所 Teams (HiPSI seminar, コード : drtleth)

演者 **松尾 宗征 助教** 統合生命科学研究科
数理生命科学プログラム

「化学で創る生命らしさ」

生物学は「生命とは何か」を探究する学問領域ともいえますが、人工的な分子を1つ1つ組み上げ、生物のような性質をもったシステムを実験的につくることで、その問いに迫ろうとする化学的アプローチが存在します。そのようなアプローチで再現すべき、生物に欠かすことのできない特性は「増殖」です。生物はその誕生以降、増殖することで約38億年という永きに渡り自己組織化を維持し続けてきました。本セミナーでは、新規分子を合成し、物理化学的な機構で我々が創製してきた、エサを食べ増殖するリポソームやコアセルベートを紹介します。

Proliferating coacervate droplets as the missing link between chemistry and biology in the origins of life. (2021) Matsuo, M., Kurihara, K. *Nat Commun* 12, 5487.